

皆さんこんにちは。4月1日付で釧路労災病院に転勤してまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

出身は青森県八戸市です。八戸市は「氷都八戸」と呼ばれています。雪深い津軽地方と違い、冬は雪があまり降らず、路面が凍りつくのは釧路と同様だと思います。しかし、釧路の冬の寒さのレベルは想像をはるかに超えていることでしょう。脂肪を蓄え元気に乗り越えたいと思っております。

前任は、初めての転勤でしたが、震災の年の4月から2年間仙台市にある東北労災病院で過ごしました。「いつも明るく元気に、笑顔を絶やさず」をモットーとしております。これは、青森労災病院で、一人の外來患者さんから教えていただいたことです。「私は、あなたの笑顔が見たくて、あなたからパワーをもらいにこの病院に通っているんだ」という、何よりもうれしいお言葉をかけていただき、看護師は元気で笑顔でいることが、それだけで看護に繋がるということを実感しました。私自身も患者さんからたくさん元氣や癒しをいただいている、こうして仕事を続けていられることに感謝しています。

釧路では初めての看護部長職になります。私の願いは、釧路労災病院の看護師が「元氣」に働き続けることができるように…ということです。

看護師という仕事を選んだ動機や仕事に対する価値は人それぞれですが、多くは、「人のためになりたい」とか「やりがいのある仕事をしたい」などの理由で看護師という職業を選んでいると思います。当院の看護師は、看護の専門性を高めるために、色々な資格にチャレンジしています。また、病院はのために惜しみない支援をしています。看護の専門性をより追求し質を高めていくために、認定看護師制度が発足して18年になりますが、これまでに、日本看護協会認定の「認定看護師」は21分野になりました。当院では8分野の12名の認定看護師が活動しています。今年度は、一つ認定分野が増え人数も2名増えます。また、がん看護専門看護師も誕生



「元氣の素」を育み笑顔で看護を



看護部長 西川 幸子

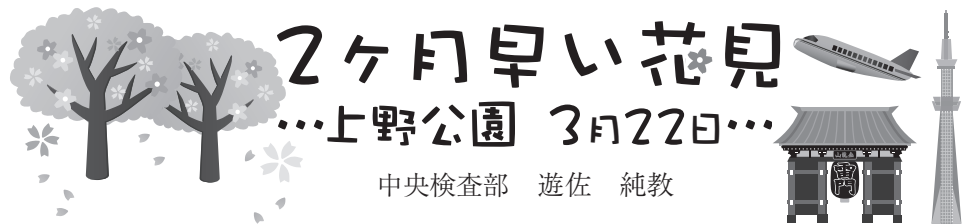


生する予定でその活動を楽しみにしています。

看護という仕事に対する価値は人それぞれと先ほども述べましたが、中には、認定看護師にチャレンジしたくとも諸事情でできない人や患者さんの身近で看護をしたいと考えている人もいます。そういった看護師すべてがこの釧路労災病院を支える『大切な財産』だと思っています。また、看護師は、子育てや親の介護など、人生のステージで抱えているものも人それぞれです。これは、世間の人と何も変わりないことだと思っています。しかし、困難なことを抱えながらも看護師を続けているのは、先ずは生きていくためですが、やはり看護が好きだからだと思っています。看護を実践する人がいて初めて看護が成り立つ訳ですから、人生のイベントをうまく乗り越えられるような支援をしながら、看護師の看護に対する情熱（元氣の素!!）を大切に育んでいきたいと考えています。

私達には身体を「治す」と同時に心を「癒す」ことが求められています。「心を癒す」ということは簡単なことではないことかもしれませんが、私たちが笑顔でいることがその手助けになると信じています。私にとつては患者さんも看護師もかけがえのない大切な1人です。どの看護師も元氣に笑顔で患者さんに向き合うことができればこれ以上の喜びはありません。自分が周囲に与える影響に気づき、「人に向き合う」ということはどういうことなのかということを考え、研鑽を積み自分自身も満足できるような（これも元氣の素です!!）看護を実践できれば、皆様にも満足いただける看護になると思っています。

北の大地釧路は、春遅く、もう5月だというのに花のつぼみもまだです。しかし、自然豊かな大地で育った農産物（トマト・アスパラが大好き）と、流水の運んでくる豊かな海水で育った海産物（タクシーの運転手さん情報です）はとてもおいしく、これから一斉に木々が芽吹くという北海道の春を満喫しながら、楽しんで生活したいと思っています。どうぞ、よろしくお願



中央検査部 遊佐 純教

2ヶ月前、出張のため上京しました。釧路の春の到来はまだまだの季節。厚いコートを着ていくべきか、薄いコートにしようか、はたまたスーツだけで良いか。とても悩む季節です（そんなに衣装持ちではありませんが）。

結局天気予報を信じ、寒い釧路ではありましたが、スーツのみで出発。出張内容は木曜日、金曜日のPMからの研修会への参加です。木曜日の朝一番の飛行機で東京へ。その日は夕方まで研修。終了後は上野公園近くのホテルに宿泊しました。ホテルに向かう前に上野公園を散策、TVのニュースでも放送されていましたので様子?を伺に行きました。放送通り多数の花見客（宴会）で公園内は人ごみで凄まじかったです。ただ、公園を散策するだけでは淋しかったのでしよう、僕の右手は缶ビールを握ってました。基本的に人ごみが嫌いなので、そのままホテルへ。持参した温泉の素を狭いユニットバスに入れ、ゆったり入浴をすませ、翌日の研修会の予習を済ませ就寝しました。

金曜日PMからの研修でしたので、朝食を早めに済ませ、再び上野公園に花見へ。気温は18度、桜は満開。スーツ姿に重いカバンで汗をかきながらの花見です。平日（金曜日）の午前中だというのに、人の多さには改めてビックリです。夕方から開催されるであろう宴会の場所取りの姿も多く見受けられました（早々飲み会を始めているグループもありました（一緒に飲みたかったな～）。

僕からすれば季節外れの花見。時間がありましたので国立博物館へ向かいました。教科書に出ている埴輪や土偶、なんでも鑑定団で登場するような掛け軸や陶器の数々。結局時間が足りず、博物館を出立しました（もっと見たかった）。

まだまだ桜の咲かない釧路でこれを書き、改めて日本の南北の広さと気候の違いを実感しております。写真は3月22日に国立博物館の中庭で撮影したものです。（白黒写真で申し訳ありません）



患者満足度（アンケート）調査結果

当院では、患者の皆様のご協力を頂いて毎年患者満足度調査を実施しております。平成24年度は9月10日（月）～10月7日（日）に実施いたしましたので、その結果を次の通りお知らせいたします。

※数値は100%に近いほど満足度が高くなっています

1. 平成24年度患者満足度 全体としての調査評価
全体 78.6% ・ 入院 90.3% ・ 外來 72.1%

2. 項目別の調査結果

(1) 入院患者満足度調査結果

【ベスト5の項目】約9割の患者さんが手術後の痛みや不安感に満足しています

- | | |
|---|-------|
| 1. 手術後の痛みや不安感に対応してくれた | 92.6% |
| 2. 治療・処置についての対応（私の恥ずかしい思いに配慮してくれた）が良かった | 92.4% |
| 3. 手術の説明に満足している | 92.1% |
| 4. 医師が信頼できる | 91.2% |
| 5. 治療・処置の痛みや不快感の対応に満足している | 90.4% |

【ワースト5の項目】約7割の患者さんが食事に満足していません

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| 1. 食事が不満だ（時間が早い・遅い、冷たい・熱い、食事を選べなかった） | 68.8% |
| 2. 植木、絵画などのインテリアが十分でない | 72.7% |
| 3. 退院日、支払額をもっと早く知らせたかった、また、説明して欲しかった | 73.1% |
| 4. トイレや浴室が汚い、不潔、臭いと思ったことがある | 74.6% |
| 5. 苦情を言いたい受け付けてくれる場所がない | 76.2% |

(2) 外來患者満足度調査結果

【ベスト5の項目】約7割の患者さんが検査室が綺麗・清潔なことに満足しています

- | | |
|---|-------|
| 1. 検査室が綺麗・清潔だ | 71.3% |
| 2. 治療・処置についての対応（私の恥ずかしい思いに配慮してくれた）が良かった | 71.2% |
| 3. 医師が信頼できる | 71.1% |
| 4. 診療室が綺麗・清潔で、使用する器具や機械が清潔である | 71.0% |
| 5. 医師は私がこれまでにかった病気について聞いてくれた | 70.8% |

【ワースト5の項目】約7割の患者さんが待ち時間に満足していません

- | | |
|------------------------|-------|
| 1. 診療前、どのくらい待つのか知らなかった | 31.0% |
| 2. 診療前、予約したのに待たされた | 34.8% |
| 3. 診療前の呼び出しが聞き取りにくかった | 46.1% |
| 4. 検査までの待ち時間が長すぎる | 46.4% |
| 5. 会計までの待ち時間が長すぎる | 48.7% |

患者満足度調査のご協力ありがとうございました。この患者満足度調査結果をふまえ、今後とも患者の皆様信頼される親切的な医療を提供し、より良い病院を目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

雪が溶けたと思っても、いつまでも寒い毎日です。休日は暖房を入れた部屋で、読書がすすんでいます。まだ鍋もおいしいです。

神経内科 津坂 和文

開幕ダッシュ失敗。でも先は長い。がんばれコンサドレー札幌。

薬剤部 梶原 徹

2020年のオリンピック開催地が9月に決定します。日本も東京が立候補しています。日本にもっと元気を、東京オリンピック・パラリンピック開催をみんなで応援しましょう。

リハビリテーション 田口 暢秀

釧路も桜の開花が間近ですね。病院から見える柳町公園の八重桜が毎年の楽しみになっています。

栄養管理室 山田 千尋

春とは名ばかりで寒い毎日です。いつになったら暖かくなるのでしょうか。早くお日様のもとに、たくさん洗濯ものを干したいものです。体調を崩さずに、元気に過ごしましょう。

看護師 伊在井 妙子

朝の散歩の途中に会う犬たちに声をかけるようにしています。声をかけてもらうことを待っている犬もいて（勝手な自分の思い込みですが）、毎朝散歩するエネルギーになっています。

経営企画課 五島 良幸

三男坊が家から出ました。じつちゃん、嫁さん、そして僕の3人暮らしになって2か月が経ちます。少しだけ淋しいですね。

中央検査部 遊佐 純教

